

平成28年3月19日（土）の「仏教女性の集い」

暑さ寒さも彼岸までの言葉の通りに、季節は移り桜の開花はもう間近となってまいりました。昨年10月からお話下さっておりました、観無量寿経の最終となる第十の観音観から第十三の雑想の観のお話をして頂きました。

最終の所では、至誠の心を持って極楽浄土に生れたいと願うなら、阿弥陀様は無限である。到底凡夫の我々は及ぶところではないが、本願のお力を持って必ず成就することが出来ます。

と、六月のご法話の時「真身観文」のお話をして頂きました。その「^{じょうぜん}定善 十三の観想」お浄土の様子、観音・勢至菩薩さまのお話をもっとお聞かせ頂きたくてお願いを致しました。阿弥陀様のお力を頂き、極楽浄土に還る事を願い、生かされている命を日々精進して過ごして行きたいものです。

次回からは「遺教経 ゆいきょうぎょう」のお話をして頂きます。



《準備を下さるお世話の方》



《受付の様子》



《梅辻先生の読経の中、近藤先生が入堂され法話が始まります》



《今月のお菓子 早桜》

座談会では、新しく参加された方が話された内容に感銘を受けたので記させていただきます。お母様を亡くされたその方は再びお母様とお会い出来るのはお浄土だから、そのお浄土へ行けるプランニングをするには極楽浄土の世界の勉強をしたいのと言われておりました。尼僧様の読経は澄んだ声で、伝わるお経がまた違ったように感じられたとも仰ってました。

半年を掛けてお話して頂いた、お浄土や仏様のお話に漠然とした感ではありますが、思いを持てるようになった事は本当に有り難いことでした。

この『仏教女性の集い』のお世話をして下さっている梅辻先生が「分からない事はまず信じるしかないのです」と言われておりました、確かにそうなんだなあ～と思えた一日でした。次回からは遺教経（ゆいきょうぎょう）のお話をして下さいます。

(参加者感想 K. O)

次回の「仏教女性の集い」は平成 28 年 4 月 16 日です。

「仏教女性の集い」は毎月第 3 土曜日、1 時～4 時

参加費 1,000 円 宗教・宗派は問いません。

条件は女性であることだけです。

多数のご参加お待ちしております。

市バス[知恩院前]下車、東へ 150m

『吉水尼僧庵』(旧尼僧道場)で開催致しております。

問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで



「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載しております。